

公民館の催し

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998
(〒659-0068 業平町8-24)

古典の日(11月1日) 制定記念講演会

■日時 11月1日(日)午前10時～11時30分
■会場 市民センター401室
■テーマ 国宝「土左日記」、重要文化財「明月記」の魅力～大阪青山歴史学博物館の所蔵品から

■講師 大阪青山歴史学博物館 主任学芸員 小倉嘉夫氏
■申し込み 講演会名・住所・氏名・電話番号を記入の上、10月21日(水)までに、はがきかファクスで上記へ

芦屋ホームムービー鑑賞会

家庭や市役所などにある貴重な映像などを上映します。

■日時 10月24日(土) 午前10時～11時30分
■会場 市民センター401室
■内容 芦屋に映画撮影所があった頃/芦屋の「天然温泉・今昔」/精道小学校～思い出の旧校舎/芦屋と谷崎文学ほか

■定員 先着100人
■申し込み 当日直接会場へ

ヨドコウ迎賓館 秋のイベント・公開セミナー

10月14日から11月15日までヨドコウ迎賓館で秋のイベントとして、ライトの建築人生の中で5つの転機となった代表作品の模型等を特別展示します。公開セミナーではライトの魅力を分かりやすく解説。

■日時 10月23日(金)午後1時30分～3時
■会場 市民センター401室
■テーマ フランク・ロイド・ライト～波乱の人生と作品～

■定員 先着100人
■講師 一級建築士設計事務所「重山研究所」代表 重山徳浩氏
■申し込み 事業名・住所・氏名をはがきかファクスで、上記へ

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244
☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp
(〒659-0052 伊勢町12-15)

■【谷崎文学朗読会】女たちはいつも新しい

■日時 10月17日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室
■内容 新しい時代の感覚や価値観をいち早く体現した女たちの魅力を、夏目漱石「三四郎」の美禰子や谷崎潤一郎「痴人の愛」のナオミなどからお伝えします。 ■定員 先着30人(予約優先)
■出演 朗読グループRST ■脚本・解説 井上勝博(当館学芸員) ■参加費 1,000円(観覧料含む) ■申し込み 上記へ

《観覧料》一般400(320)円・大高生300(240)円・中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたとその介護のかた1人は各当日料金の半額 《開館時間》午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
(10月の休館日)5日(月)、13日(火)、19日・26日(月)

市民ギャラリー・ステージ

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

10月のギャラリー		■会場 市民センター
10日(土)・11日(日)【華席】午前9時30分～午後5時・【茶席】午前10時～午後3時30分	芦屋市茶華道展	多目的ホール
14日(水)午前11時～17日(土)午後4時	三条モスク図工クラブ作品展	※展示は全て無料。期間中の火曜日を除く
15日(木)午前9時～17日(土)午後3時	第18回 芦屋佛像彫刻作品展	午前9時から午後5時まで開催。初日と最終日は左記のとおり。
18日(日)午後1時～22日(木)午後4時	「絵画友の会」作品展	301室
18日(日)正午～22日(木)午後3時	第8回 森茂子絵画グループ作品展	301・302室
23日(金)午前11時～26日(月)午後4時30分	第46回 芦屋絵画グループ展	多目的ホール
23日(金)午前11時～26日(月)午後4時	絵画グループおしいくクラブ作品展	301室
28日(水)午前10時～31日(土)午後4時	あしやYO倶楽部 写真・絵画グループ作品展	多目的ホール
28日(水)午後1時～31日(土)午後4時	美芦くらぶ 絵画展	301室
10月のステージ		■会場 ルナ・ホール/小ホール
17日(土)午後1時30分開場(2時開演)	しの値の調べ～美しい日本の抒情【入場無料】	小ホール
24日(土)(2回公演)①午後2時開場(2時30分開演)②午後5時30分開場(6時開演)	青空演劇・朗読くらぶ発表会【入場無料】	ルナ・ホール
25日(日)午前10時開場(10時30分開演)	第43回 芦屋市吟詠剣詩舞連盟発表会【入場無料】	
31日(土)午前10時30分開場(11時開演)	第43回公演 民謡新舞踊大会【入場無料】	

10月前半 CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしやトライ あんぐる 放送時間(15分)

オープニング	楠公園	①9:00
トピックス	「救急の日」の催し	②12:00
特集	市民とともに振り返る 戦後70年	③15:00
お知らせ	10月から循環器ドックを始めました! 合同行政相談のお知らせ	④18:00
エンディング	芦屋の四季	⑤22:30

※DVDの貸出可

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J-COMカスタマーセンター ☎0120-999-000(午前9時～午後9時)

「第8回 障がい児・者作品展」 出展作品の募集・開催案内

【作品展】
■日時 11月5日～11日・午前9時～午後5時
■会場 保健福祉センター(エントランスホール)・木口記念会館(1階ホール)

【出展】
■募集作品 絵画・写真・手芸・書道・陶芸・工作等
■対象 市内在住・在学・在勤の障がいのあるかた
■作品受付 10月26日～30日・午前9時～午後5時に社会福祉協議会2階・ボランティア活動センター(保健福祉センター内)へ持参

問い合わせ 障害福祉課 ☎38-2043/☎38-2178

コミスク 秋まつり情報

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

会場	打出浜コミスク(打出浜小学校校庭・体育館)	岩園コミスク(岩園小学校校庭) (雨天時:岩園小学校校舎内)
日時	10月24日(土) 午後4時～7時30分 *小雨決行	10月25日(日) 午前11時～午後3時 *雨天決行
内容	夜店・フリースローゲームほか ステージイベント	子どもみこし・模擬店 ステージ発表・バザー スポーツ&ゲームコーナー

第18回 芦屋能・狂言鑑賞の会

■日時 11月20日(金)午後5時15分開演(4時30分開場) ■会場 ルナ・ホール
■演目&出演 解説「能の魅力と自然居士の見所」並井賢一/狂言「茶壺」野村萬斎/舞囃子「春日龍神」長山耕三/舞囃子「井筒」観世鏡之丞/能「自然居士」(忍辱之舞)長山禮三・福王茂十郎ほか ■入場料 指定席3,500円・自由席3,000円※当日各500円増

■チケット発売所 市民センター・事務所・市役所売店・谷崎潤一郎記念館・大丸芦屋店・商品券売場・ローソンチケット【Lコード52256】
※10月1日(木)より発売開始

問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700

ヒューマンライツシアター 「かぞくのくに」

■日時 10月17日(土)①午前10時～11時40分②午後2時～3時40分※各回30分前より開場 ■会場 下記(ホール) ■定員 各回先着150人 ■出演 安藤サクラ/井浦新/ヤン・イクチュン/宮崎美子 ほか ■監督・脚本 ヤン・ヨンヒ(2012年/日本映画/100分)
※満席の場合は入場を制限させていただく場合があります。

問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

「日々の生活と人権を考える集い2015」 水澤心吾一人芝居「決断 命のビザ～SEMPO杉原千畝物語～」

問い合わせ 人権推進課 ☎38-2055/☎38-8694

人権週間(12月4日～10日)を前に、「すべての人々の人権が尊重される人権文化のまちづくり」をすすめるため、「日々の生活と人権を考える集い2015」を開催します。多くのかたのご参加をお待ちしています。

■日時 11月11日(水)午後2時30分～4時(午後2時開場)
■会場 ルナ・ホール
■内容 人道的博愛精神にあふれた日本のシンドラー杉原千畝を一人芝居で演じます。ナチス・ドイツの迫害から多くのユダヤ人の命を救った日本の外交官・杉原千畝の「決断」する勇氣と真の姿に触れてください。当日先着600人(手話通訳・要約筆記・託児あり)

■定員 先着100人
■講師 水澤心吾氏(俳優)
※託児希望者は、子どもの名前・年齢月齢(6カ月～就学前児)・住所・電話番号を、10月27日(火)までに電話またはファクスで上記へ

芦屋市人権シンボルマーク

水澤心吾氏プロフィール

1969年、19歳で東京。1974年「劇団俳小」に入団し舞台に立つ。1977年「天守物語」(日生劇場)の坂東玉三郎の相手役にオーディションで選ばれ、本格的に俳優の道を進む。以後、テレビ・ドラマ、映画、舞台を中心に活躍。2008年米國エリノア・ルースベルト賞受賞。

谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館特別講演会係 ☎23-0039(〒659-0052 伊勢町12-15)

第51回谷崎潤一郎賞は、江國香織氏に決定しました。谷崎ゆかりの芦屋市において受賞者をお招きし、下記のとおり特別講演会を開催します。

■日時 11月26日(木)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)
■会場 ルナ・ホール
■内容 「構成成分としての言葉」
■定員 先着600人
■講師 第51回谷崎潤一郎賞受賞者・江國香織氏(朝日新聞出版刊)〈受賞作品「ヤモリ、カエル、シジミチヨウ」〉

■申し込み 往復はがき(1枚1人)の往信面に住所・氏名・年齢・電話番号を、返信面に宛名・宛先を記入し、11月10日(火)(必着)までに上記へ

江國香織氏プロフィール

1964年、東京都生まれ。92年『こぼれはいい日々』で坪田謙治文学賞、『きらきらひかる』で紫式部文学賞、2002年『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』で山本周五郎賞、04年『号泣する準備はできていた』で直木賞、07年『がらくた』で島清恋愛文学賞、10年『真昼なのに昏い部屋』で中央公論文芸賞、12年『大とハモニカ』で川端康成文学賞を受賞。ほかに「ちようちんそで」『抱擁、あるいはライスは塩を』など著書多数。詩作や海外絵本の翻訳も手掛ける。

みんなで 歌いましょうin美博

■日時 10月16日(金) 午後1時30分～3時
■会場 美術博物館 講義室
■内容 みんなで楽しく歌う・展覧会の案内

■費用 500円
■持ち物 愛唱名歌集

問い合わせ I LOVE ASHIYA ☎090-4296-1790(加藤)

美術博物館の催し

■アートスタディプログラム<Bihaku Room/びはくルーム>

●ワークショップ「音を絵にする」
■日時 10月25日(日)午後2時～3時30分 ■会場 体験学習室・講義室
■内容 さまざまな音や音楽を聴き、そのイメージを絵画にします。 ■定員 30人 ■講師 松谷武判氏(美術家) ■参加費 300円 ■申し込み 氏名・住所・電話番号を10月15日(木)までに電話かEメールで下記へ。応募者多数の場合は抽選。

《特別展観覧料》一般1,000(800)円・大高生500(400)円・中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたとその介護のかた1人は各当日料金の半額 《開館時間》午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
(10月の休館日)13日(火)、19日・26日(月)

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/☎38-5434
☒ashiya-bihaku@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-25)

平成26年度 行政改革の取り組みの報告

問い合わせ 政策推進課 ☎38-2127

本市では、より一層簡素で効率的な行政システムを構築し、行政運営についての透明性を高めて公共サービスの質の向上に努めるなど、諸課題の解決を図ることを目的として、平成24年度から平成28年度までの「行政改革実施計画」を策定し、市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら改革に取り組んでいます。平成26年度中の主な取り組み内容について、その概要をお知らせします。

基本方針および26年度の実施状況(概要)

I 安定・効率的で 持続可能な行政運営

①経営資源の有効活用と収入の確保
老朽化したハイライオン施設について、第三者検討委員会を設置し、検討および市民アンケートを行い、廃棄物減量等推進審議会や市議会(所管事務調査)に経過報告を行いました。
未利用土地については、市有地を6件(10億1,473万8千円)売却するとともに、駐車場等への貸し付けを行いました。
市役所連絡通路に図書館返却ポストを設置し、貸し出した図書の数約2.2%が利用され、返却手続きの利便性の向上を図りました。
打出浜小学校では、大規模改修工事により空調機器および照明器具のLED化により、年間の電気使用量で前年度比11.3%を削減しました。
市役所本庁舎の閉庁実施平成26年8月13日・15日の節電対策により、7月・9月の本庁舎電気使用量を、対22年度比で28.8%削減しました。
市債を早期に償還するため、繰上償還を実施し、平成26年度末の一般会計市債残高は48.4億円となりました。
事業系ごみの適正処理等のため平成26年10月から持ち込みごみ予約制度を導入しました。
②民間活力の導入
あしや温泉の管理運営業務について、平成26年4月から指定管理者による管理を開始しました。
外部の視点によるチェックとして、公認会計士による専門的知見により、指定管理者の財務処理等の調査

II 組織の活性化と人材の育成

①組織の効率化・課題解決型の柔軟な組織体制
給与等適正化計画に基づき、管理職手当・管理職特別勤務手当・扶養手当・通勤手当・住宅手当・特殊勤務手当・当期未勤手当・昇給抑制等の給与制度の適正化を図りました。適正化による実績額は765万1千円となりました。
②事務の効率化・職場の能率向上
市内の共通業務について、外国人住民への多言語表記による情報提供に関する基本方針「芦屋市英語表記ガイドライン」等を作成しました。
③職員の人材育成・能力開発
職員の人材育成として、職員から自由な発想による事務の改善提案を求め、各部署で業務改善を実施する「GRUPPチャレンジ」を17件実施しました。
④固定資産台帳の整備に係るプロジェクトチーム「芦屋市国土強靱化地域計画の策定に向けてのプロ

III 市民から信頼される行政

①住民サービスの向上
子ども子育て支援計画を策定し、子ども子育て支援会議を開催し、子ども子育て支援事業推進に係るプロジェクトチームを設置し、各課題について協議を進めました。各プロジェクトチームがまとめた報告書を業務に活用しています。
一般職員を対象に人事評価制度の試行を開始しました。
人材育成推進委員会を開催し、人材育成実施計画平成27・29年度を策定しました。

②透明性の向上
広報あしやを市内4箇所のコンビニに配架しました。
ホームページについて、平成27年2月にリニューアルし、利用者の立場に立った構成でページの再構築を行い、「見やすさ」「使いやすさ」「探しやすさ」への対応をより強化しました。さらにタブレットやスマートフォンに対応した画面が自動的に表示できるようにしました。
外国人住民向けに「あしや防災ガイドブック(言語併記版)」を発行し、希望者に配布するとともに、主な公共施設にも設置しました。

③官学連携では、阪神・淡路大震災20周年事業において、県立芦屋高等学校ボランティア部・芦屋学園高等学校ボランティア部と連携し、阪神淡路大震災の経験と教訓の継承および防災の取り組みを行い、今後もさまざまな取り組みで共同できる関係性を構築しました。
コンビニ収納およびペイジー収納を平成26年4月から導入しました。平成26年度(4月～3月)のコンビニ収納の実績は、延べ件数4万1,936件、収納額1億2,039万2千円、ペイジー収納の実績は、延べ件数3万3,802件、収納額1億7,490万3千円でした。

※よりご理解いただくために、行政改革の情報はホームページ・市役所本館1階の行政情報コーナー・図書館・公民館図書室・ラポルテ市民サービスコーナーでもご覧いただけます。